

ダンス・演劇－４

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

＊ 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	ダンス 演劇（パントマイム）		
対象となる学年	小学校 1、2、3、4、5、6 支援学級 中学校 1、2、3 特別支援学校（小 中 高）		
対象となる科目（例）	体育、その他（総合学習等）		
実施可能地域	乙訓、山城		
実施回数	1 ～ 3 回	1回の 所要時間	45 ～ 90分
実施可能人数	技術的なことを専門的に学ぶ場合には2クラス程度。1回だけの体験授業であれば制限はありません		
実施団体	団体名 一般社団法人タチヨナ 代表者名 小島 剛 担当者名 小島 剛		
連絡先所在地等	〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目4-12 立売堀スクエアビル8F-34 TEL/090-4308-5744（小島） FAX/06-6672-0577 E-mail/kojima6912@gmail.com		
団体、講師のプロフィール	2010年から大阪市内の小学校を対象にした現代芸術の体験プログラムをスタート。2012年から京都府「学校・アート・出会いプロジェクト」を受託。2015年に一般社団法人タチヨナ」を設立。2017年以降はこの事業に加えて、継続的に文化庁「文化芸術による子どもの育成事業」受託している。そのほか、地域のアート・センターや施設での子ども向けプログラムに加えて、市民を対象にしたアート・ワークショッププログラムなどを企画・コーディネートしている。 http://touchonart.net		
実施可能な時期（期間）	現状では特に制限は有りません。		

■ 実施内容

対象となる プログラム	体 験
テーマ (タイトル)	パントマイムを使った表現ワークショップ (講師：いいむろなおき)
趣旨・目標 ねらい	・ パントマイムの具体的技法を学ぶことを通じて、表現することの面白さや大切さを学びます。また、感情や気持ちの表現時の羞恥心や緊張を和らげ、改善するコツを学んで、本来子どもたちが持っている身体や心の自由な表現力を引き出しコミュニケーション能力を高めます。
全体計画 (案)	・ パントマイムの基礎的なテクニックを取り入れた講師のデモンストレーションを見たあと、パントマイムの代表的なテクニック、「見えないカベ」や「綱引き」に挑戦。風船を使って、パントマイムの演技の練習にも挑戦します。 想像力をフル回転させて、「見えないものが見えてくる」不思議なパントマイムを体験します。 ・ その上で、講師が提示するストーリーの即興の発表や、生徒自身でストーリーにアレンジを加え、短い作品づくりを行い、「言葉を使わないお芝居」に挑戦します。 ・ 発表を撮影したビデオを観て合評します。 ・ また、国語の授業とリンクして、パントマイムを使用しながら文学の世界を表現したり、子どもたちが創作したストーリーを使って表現するなど、学校の要望に応じてカリキュラムに即した形での実施が可能です。
実施場所	体育館など
講師等	講師 3 人 講師名：いいむろなおき+アシスタント 2 名 スタッフ 1 人
備 考	・ 必要な備品、設備等 CDプレイヤー、スピーカー、ワイアレスマイクなどPA機器 実施にあたっては1クラスずつで行うことが望ましい。

○講師プロフィール:いいむろなおき

パリ市マルセル・マルソー国際マイム学院、ニデルメイエ国立音楽院コンテンポラリーダンス科最上級クラスなどを経てフランスと日本でマイム、パントマイム、ダンスなどの公演活動やワークショップを実施。1998年、拠点をフランスから日本に移し、「いいむろなおきマイムカンパニー」の名称で舞台公演、ワークショップや外部指導、マイム演出、海外フェスティバルへの参加等、幅広く活動中。

- ・ 平成 12 年度大阪文化祭賞受賞
- ・ 平成 17 年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員
- ・ 2009 年第 3 回世界デルフィックゲーム大会[即興マイム部門]金メダル受賞
- ・ 2009 年神戸ビエンナーレ 2009「大道芸コンペティション部門」特別賞受賞